

令和6年度 第3回富良野市社会教育委員会議

と き 令和6年10月10日(木) 18:00～

ところ 富良野市複合庁舎 会議室D

欠席委員：中田委員

1. 委員長あいさつ

- ・先日7か条の資料が送付された。これを見るとかなり明確に書かれていた。スケジュールも記載があったのでうまくいくのではないかと。
- ・田畑委員より資料が示された。これを基に検討を進めていくことになる。

2. 報告事項

- ・10月 4日(金) 青少年表彰候補者面談
- ・10月10日(木) 第2回青少年表彰選考委員会

3. 議 題

(1) 諮問「令和5年度富良野市青少年表彰について」 (資料1)

- ・選考委員会から聴取内容を報告
- ・選考委員(天日委員長)より報告。特に意見無し。提案のとおり承認。

(2) 家族の約束7か条の内容見直しに係る協議について (資料2)

上野教育振興課長より、概要説明

- ・校長会にて原案を検討していただくということになり、検討の結果が今回の資料になっている。
- ・今後もスケジュール感をもって進めていきたいと思っている
- ・11月に市P連・教育委員会連名で市P連から全保護者を対象に内容についての意見をもらう予定
- ・今までは家庭教育ハンドブックだけに載っていたが、もっといい活用方法はないかという意見も併せて徴収する予定

(田畑委員)

- ・各校長の総意として原案を作ることができた。岡本委員(富良野高校校長)とも意見交換しな

からポンチ絵も作っていただいた。これらを見ながら修正を加えていければと思う。
(遠藤副委員長)

- ・校長会案とポンチ絵が若干文言の違う部分があるが

(田畑委員)

- ・原案ではタイトルは「わが家のルール7か条」、7か条目は「勇気と手段をもとう！」

(天日委員)

- ・7か条にこだわらずに5つでもいいのでは？という話もあったが・・・

(田畑委員)

- ・「多様性」と「安全安心」という項目を入れて7か条で原案を作った。

(永盛委員)

- ・「多様性への“対応”」という文言がいかげなものか（ポンチ絵）。ピンとこない。

- ・読書などシフト先を工夫しよう⇒言葉的にどうかと思うが

(天日委員長)

- ・検討の仕方として項目上から順番に検討していったらどうか？

※ポンチ絵を参考に文言や内容の整理をすることとした。

○「子どもの成長を考える上で検討すべき背景」について
委員より特に意見無し

○ルールを考える上での視点について

(永盛委員)

- ・「多様性への“対応”」の文言は？

(笹田委員)

- ・「多様なニーズを有する」・・・どういうことかピンと来てない

(永盛委員)

- ・極論言えばLGBTQの理解や尊重だとは思いますが。「対応」という言葉がどうかと思う。

(上野課長)

- ・多様なニーズ⇒違いを認める。という意味で使われる

(遠藤副委員長)

- ・説明文を見ると理解できるのでこのままでいいのではないか

※7か条について順に文言を検討

第1項目について

特に意見無し

第2項目について

(田畑委員)

- ・富良野小で実施しているメディアコントロールプロジェクト＝自分でメディアに触れることをコントロールするという取組。ただやめるのではなく、空いた時間をどう活用するのが大事で、読書や外遊び、少年団活動などへシフトしていくように。

(上野課長)

- ・シフト先について具体的な例を示してはどうか。読書・運動・団らんとか。

(永盛委員)

- ・メディアとは？

(田畑委員)

- ・昔はテレビだが、今はSNSやオンラインゲームなど。

(永盛委員)

- ・デジタルメディアということになるか

(藤野係長)

- ・ここで言いたいことは、「何にシフトするか」「デジタルメディアが駄目」ということではなく使い方を「自分でコントロールできるようになる」ということが大事

(田畑委員)

- ・ノーメディアデーという取組があるが、工夫してコントロールしていこうということがメインとなる

(上野課長)

- ・家にいる時間のコントロールが大事

(田畑委員)

- ・あまり意味合いを広くすると逆にわかりづらくなる。象徴的なものをピックアップして入れた方が良い。

(遠藤副委員長)

- ・事務局でもう一度文言の検討をお願いしたい。

(大橋委員)

- ・“！”のあるなしで見た目の印象がだいぶ変わるが。すべてにつけるのはどうか？強く強調したいところは！をつけても良いと思うが。

(天日委員長)

- ・(1つめが)生活リズムは全ての「基盤」で終わる為、他の文と整合性が取れないのでは？

第4項目について

- ・特に意見なし

第5項目について

(田畑委員)

- ・コロナ過を経て、あえて入れた項目

第6項目について

- ・特に意見無し

第7項目について

- ・特に意見無し

○今後について

(天日委員長)

- ・今後の見直しについてはどのくらいのスパンで行っていくのか？

(藤野係長)

- ・特に見直しの期間は決めていないが、時代と共に家庭の在り方や子どもたちを取り巻く環境も変わっていくと思うので、その辺を見ながら検討をしていくと良いと思う。

4. その他

(1) 今後の主な日程

【出張・研修会等】

- 10月17日(木)～18日(金) 北海道公民館大会 in ひがしかぐら (東神楽町)
(参加予定：近内教育長・遠藤副委員長・岡本委員・上野課長・藤野、
富良野高校・緑峰高校の生徒8名)
- 10月22日(火)～23日(水)
上川管内社会教育委員・公民館運営審議会委員等合同研修会 (美深町)
(参加予定：天日委員長、中田委員、上野課長、片平)
- 11月1日(金)～2日(土) 北海道社会教育研究大会 (網走市)
(参加予定：遠藤副委員長・佐藤)

【教育振興課事業】

- 11月 1日(金)～3日(日) 市民総合文化祭 (複合庁舎)
- 11月23日(木) 富良野市青少年表彰式 (複合庁舎)
- 11月27日(水) 富良野市子ども未来づくりフォーラム (複合庁舎)
- 1月12日(日) 富良野市はたちを祝う会 (複合庁舎)

☆次回、第4回社会教育委員会議の予定

(藤野係長)

- ・秋以降、市民講座等も含めて社会教育の事業が多い時期に入る。今年度も年度末に向けて社会教育事業の評価(社会教育・図書館・生涯学習センター)もやって頂くこととなるので、都合のつく限り社会教育事業に触れて見て頂きたいと思っておりますのでよろしくお願いします。